

## 在宅医療への支援体制



### 在宅医療支援委員会 浅沼秀臣

当センターには、在宅での医療的ケアを必要とする方々が多く通院されています。人工呼吸管理、気管切開、酸素療法、吸入療法、胃チューブや胃瘻による栄養、静脈栄養といった医療行為に関わるケアです。ある意味で生きていく上で重要な部分のサポートをご家族にゆだねているのです。ご家庭でケアを行うことで、ご家族がご家族らしい時間を過ごしていただける反面、ケアの複雑さによる不安や、ケアが頻回なことによる負担感、ご家族が病気になられたときになどにお子さんの世話を家族以外に託さねばならない場面が生じるなど、在宅医療を継続するためにはご家族への支援がしっかり確立していることが大前提になります。

当センターでは、これまでは相談支援係と各担当医が手探りで行ってきただけであり、残念なことに、このようなご家族が安心して在宅医療を継続するための体系的な支援を行う部署がありません。しかし、当センターとしての在宅医療に関する考え方、方向性をはっきりさせて、他の医療機関、福祉機関等との連携を強固にすることが求められています。

平成28年5月から在宅支援のための委員会が立ち上がりまし

た。在宅医療に係わる医師、看護部、リハビリ課、相談支援係、医事係で構成されています。まだ2年に満たないところですが、毎回、活発な議論が沸き起こっています。

この委員会では、まず、当センターでは、重度の障害のある方がどのような在宅医療を行っているのか、どのような生活実態なのかを明らかにすることから始めています。お手元にアンケートが届いた方もいらっしゃると思いますが、この調査に基づいて当センターとしての今後の在宅医療のあり方を考えようと思っております。

今後、以下の点について重点的に考えていく予定です。

- ①他医療機関、福祉機関等との連携の強化；退院支援に直結します。
- ②レスパイト入院について；当センターのあり方に関わります。
- ③よりよい医療材料の提供
- ④災害時の連絡体制強化

今後は、在宅医療支援部門として強固な組織を作ることができればと考えています。

## 受付の仕事

総合受付の仕事内容を、簡単ではありますが紹介させていただきます。

### ★受付窓口★

毎月はじめの保険証の確認やカルテ作成、入院患者さんの対応を主に行っています。保険証の確認が出来ない場合、患者さんへの診療費の請求と、病院から各患者さんが加入している保険者への請求が出来なくなってしまうため、毎月月末に保険証提示のお願いをしています。

### ★会計窓口★

会計精算を行っています。診察室で入力した内容がネットワーク経由で会計へ迅速に反映され、会計の待ち時間が短くなるよう工夫されています。精算時にお渡ししている診療報酬明細書の内容でご、不明な点がありましたら、窓口スタッフへお尋ねください。

### ★入院会計★

入院会計という窓口はありませんが、入院患者さんの請求書を作成しているのが入院会計（入院担当）です。

入院の際にお持ちである保険証を元に退院時に請求書を作成しております。保険証によって食事代（ミルク代）が変わることもあるので不明なことがありましたら入院担当又は受付窓口へお声かけください。

### ★文書窓口★

文書窓口では、文書（診断書）の受付・受け渡しを行っています。持参された文書を担当医師へ依頼をし書類に不備がないかを確認し出来るだけ早く患者さんへお渡し出来るように心掛けております。



# スキンケアの基本



皮膚・排泄ケア認定看護師

石川 靖子

スキンケアという言葉を知ると、何となくイメージするのは肌のお手入れをすること化粧品をはじめとする美容による美肌効果を期待したものではないでしょうか？ここでいうスキンケアとは2種類に分かれています。1つ目が予防的スキンケアで皮膚の健康を維持・増進させることを目的としたものです。2つ目が治療的スキンケアで皮膚の健康が損なわれた時に行われ、皮膚の健康を取り戻し、皮膚の治癒を促進する(傷のケアを含めた)スキンケアです。今回は予防的スキンケアについてお話ししたいと思います。予防的スキンケアを効果的に行うには皮膚の構造を知ることが大切です。皮膚は大きく2層に分かれています。(図1)角質層が健康であることで皮膚を乾燥から守り水分を保持し外界からの刺激から皮膚を守り健康であることができます。(図2)角質層を健康に保つためには皮膚の清潔を保つ事が大切です。基本的な清潔方法は①温水で皮膚についている汚れを流す。②洗浄剤を十分に泡立てる。③摩

図1

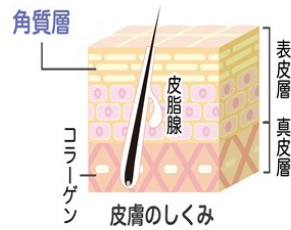
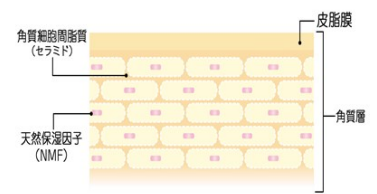


図2



擦がないように泡の状態に皮膚に載せるイメージでおく。④洗浄剤の成分が残らないように十分にすすぐ。⑤ 押さえるように摩擦をかけないように水分を拭き取る。⑤必要であれば保湿剤を使用する。注意事項としては、手や顔以外では1日1回の使用が原則で、排泄物などの汚れでは2回目以降は角質を守る皮脂膜がなくなってしまうので洗浄剤を使用せずにお湯で流すだけにしてください。また洗浄剤には色々な種類があるので、購入時に必要に合わせた洗浄剤を購入してください。毎日、予防的スキンケアをして皮膚の健康を保ちましょう！

モックちゃん

## コドモックルをゆく！



あびらちょう

### 安平町 にでかけてきたよ♪

せんもんしえんにいってきました。(あびらちょうのはったつしえんセンターにいて、りょういくのしえんをしてきたよ)

しょうにせいしんかのせんせいは、ひととかかわるのがあまりとくいではないこどもさんとあそび、かぞくのおはなしをじっくりきいていました。

コドモックルのスタッフと、あびらちょうのはったつしえんセンターのスタッフ、こどもえんのほいくしさん、そして、ほけんしさんで、カンファレンス(はなしあい)をしました。

こどもさんをげんきにしていくなかかわりを、かぞくや、ちいきのスタッフといっしょにかんがえ、とりくんだいちにちでした。

